

平成28年度 資金管理料金特別会計 収支計算書(案)の説明書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

資料3-6

平成29年6月9日
資金管理センター

(単位: 百万円)

科 目	平成28年度				平成27年度				予算との比較	前年度実績との比較
	実績(a)	年度予算(b)	対年度予算差異(a)-(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	対前年度差異(a)-(c)	対前年度比率(a)/(c)			
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
① 特定資産運用収入										
情報システム刷新準備資金利息収入	3	3	△ 0	94%	3	0	103%	○ 平成28年度の運用計画に基づき運用を実施。国債及び普通預金で運用し、294万円の利息を收受。預金の金利が想定を下回ったことにより、実績は予算を下回った。		○ 債券購入時に伴う経過利息の支払いが発生しなかったため、当年度実績は前年度実績に比して増加した。
② 事業収入										
資金管理料金収入	1,958	1,973	△ 15	99%	1,914	44	102%	○ 実績は概ね予算通りであった。		
輸出取戻し手数料収入	460	516	△ 57	89%	510	△ 50	90%	○ 輸出返還台数が想定を下回ったため、実績は予算を下回った。		○ 預託台数が前年度実績に比して増加したため、当年度実績は前年度実績に比して増加した。
事業収入計	2,418	2,489	△ 71	97%	2,424	△ 6	100%			
③ 負担金収入										
自動車製造業者及び日本自動車輸入組合からの負担金収入	791	841	△ 50	94%	788	3	100%	○ 当該収入は、下記の費用の発生に応じて、自動車製造業者及び日本自動車輸入組合がその半額又は全額を負担するもの。下記の費用の実績が予算を下回ったため、当該収入の実績も予算を下回った。		○ 当年度実績はほぼ前年度並みであった。
④ 雑収入										
受取利息収入	0	1	△ 1	5%	-	0	-	○ 平成28年度の運用計画に基づき運用を実施。余裕資金を定期預金及び普通預金で運用し、6.4万円の利息を收受。預金の金利が想定を下回ったことにより、実績は予算を下回った。		○ 定期預金の金利(0.010%)が前年度の国債の利回り(0.005%・0.003%)に比して高かったため、当年度実績は前年度実績に比して増加した。
有価証券運用収入	-	-	-	-	0	△ 0	-			
その他収入	0	-	0	-	0	△ 0	-			
雑収入計	0	1	△ 1	5%	0	0	154%			
事業活動収入計	3,211	3,334	△ 122	96%	3,215	△ 4	100%			

科 目	平成28年度				平成27年度				予算との比較	前年度実績との比較																																																																						
	実績(a)	年度予算(b)	対年度予算差異(a)-(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	対前年度差異(a)-(c)	対前年度比率(a)/(c)																																																																									
2. 事業活動支出																																																																																
① 事業費支出																																																																																
新車購入時預託関連費支出	921	936	△ 14	99%	907	14	102%	○ 実績は概ね予算通りであった。		○ 預託台数が前年度実績に比して増加したため、当年度実績は前年度実績に比して増加した。																																																																						
引取時預託関連費支出	32	45	△ 12	73%	37	△ 5	88%																																																																									
輸出取戻し事業費支出	410	477	△ 66	86%	494	△ 83	83%	○ 還済申請対応件数が想定を下回った(155万件⇒135万件)こと等により、実績は予算を下回った。		○ 輸出返還台数が前年度実績に比して減少したこと及び輸出返還事務センターとの契約内容の変更(固定料金を廃し、料金の全てを変動料金に変更)したことにより、当年度実績は前年度実績に比して減少した。																																																																						
システム関連費支出	522	544	△ 21	96%	556	△ 34	94%	○ 不測の事態に備えて計上した環境変化等への対応費用の発生がなかったこと等により実績は予算を下回った。		○ 当年度は自動車リサイクルシステム(資金管理システム)の改修規模が前年度に比して小さかったため、当年度実績は前年度実績に比して減少した。																																																																						
サポート業務運営委託費支出	505	520	△ 16	97%	490	14	103%	○ データセンター運営費支出については、実績は概ね予算通りであった。 ○ コンタクトセンター運営費支出については、下記の理由により実績は予算を下回った。 ・並行輸入車等のリサイクル料金設定の作業量(件数)が想定を下回った ・不測の事態に備えて計上した環境変化等への対応費用の発生がなかった		○ コンタクトセンター入替えに伴う移行費用が発生したため、当年度実績は前年度実績に比して増加した。																																																																						
								＜サポート業務運営委託費支出の内訳＞		＜サポート業務運営委託費支出の内訳＞																																																																						
								<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">科目</th><th colspan="2">実績(a)</th><th>予算(b)</th><th>差異(a)-(b)</th></tr> <tr> <th>金額</th><th>執行率</th><th>金額</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データセンター運営費支出</td><td>433 百万円</td><td>99%</td><td>438 百万円</td><td>△ 5 百万円</td></tr> <tr> <td>コンタクトセンター運営費支出</td><td>71 百万円</td><td>87%</td><td>82 百万円</td><td>△ 11 百万円</td></tr> <tr> <td>定常支出項目</td><td>50 百万円</td><td>85%</td><td>58 百万円</td><td>△ 9 百万円</td></tr> <tr> <td>非定常支出項目(CC移行)</td><td>21 百万円</td><td>91%</td><td>24 百万円</td><td>△ 2 百万円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>505 百万円</td><td>97%</td><td>520 百万円</td><td>△ 16 百万円</td></tr> </tbody> </table>	科目	実績(a)		予算(b)	差異(a)-(b)	金額	執行率	金額	金額	データセンター運営費支出	433 百万円	99%	438 百万円	△ 5 百万円	コンタクトセンター運営費支出	71 百万円	87%	82 百万円	△ 11 百万円	定常支出項目	50 百万円	85%	58 百万円	△ 9 百万円	非定常支出項目(CC移行)	21 百万円	91%	24 百万円	△ 2 百万円	合 計	505 百万円	97%	520 百万円	△ 16 百万円		<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th><th>平成28年度実績(a)</th><th>平成27年度実績(c)</th><th>差異(a)-(c)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データセンター運営費支出</td><td>433 百万円</td><td>426 百万円</td><td>8 百万円</td></tr> <tr> <td>コンタクトセンター運営費支出</td><td>71 百万円</td><td>65 百万円</td><td>6 百万円</td></tr> <tr> <td>定常支出項目</td><td>50 百万円</td><td>65 百万円</td><td>△ 15 百万円</td></tr> <tr> <td>非定常支出項目(CC移行)</td><td>21 百万円</td><td>– 百万円</td><td>21 百万円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>505 百万円</td><td>490 百万円</td><td>14 百万円</td></tr> </tbody> </table>	科目	平成28年度実績(a)	平成27年度実績(c)	差異(a)-(c)	データセンター運営費支出	433 百万円	426 百万円	8 百万円	コンタクトセンター運営費支出	71 百万円	65 百万円	6 百万円	定常支出項目	50 百万円	65 百万円	△ 15 百万円	非定常支出項目(CC移行)	21 百万円	– 百万円	21 百万円	合 計	505 百万円	490 百万円	14 百万円												
科目	実績(a)		予算(b)	差異(a)-(b)																																																																												
	金額	執行率	金額	金額																																																																												
データセンター運営費支出	433 百万円	99%	438 百万円	△ 5 百万円																																																																												
コンタクトセンター運営費支出	71 百万円	87%	82 百万円	△ 11 百万円																																																																												
定常支出項目	50 百万円	85%	58 百万円	△ 9 百万円																																																																												
非定常支出項目(CC移行)	21 百万円	91%	24 百万円	△ 2 百万円																																																																												
合 計	505 百万円	97%	520 百万円	△ 16 百万円																																																																												
科目	平成28年度実績(a)	平成27年度実績(c)	差異(a)-(c)																																																																													
データセンター運営費支出	433 百万円	426 百万円	8 百万円																																																																													
コンタクトセンター運営費支出	71 百万円	65 百万円	6 百万円																																																																													
定常支出項目	50 百万円	65 百万円	△ 15 百万円																																																																													
非定常支出項目(CC移行)	21 百万円	– 百万円	21 百万円																																																																													
合 計	505 百万円	490 百万円	14 百万円																																																																													
理解普及活動費支出	31	32	△ 2	95%	32	△ 1	96%	○ 理解普及活動費支出の内訳は下表のとおり。																																																																								
								＜理解普及活動費支出の内訳＞																																																																								
								<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">実績(a)</th><th>予算(b)</th><th>差異(a)-(b)</th><th rowspan="2">時期</th></tr> <tr> <th>金額</th><th>執行率</th><th>金額</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高速道路PA・SAでの活動(※1)</td><td>0.9 百万円</td><td>95%</td><td>1.0 百万円</td><td>△ 0.1 百万円</td><td>11月</td></tr> <tr> <td>動画広告(TrueView)</td><td>1.0 百万円</td><td></td><td></td><td></td><td>4月・9月</td></tr> <tr> <td>短編映像の修正</td><td>0.3 百万円</td><td>138%</td><td>1.7 百万円</td><td>0.7 百万円</td><td>9月</td></tr> <tr> <td>ラジオCM</td><td>1.2 百万円</td><td></td><td></td><td></td><td>11～12月</td></tr> <tr> <td>ホームページ改訂</td><td>4.3 百万円</td><td>100%</td><td>4.3 百万円</td><td>0.0 百万円</td><td>3月</td></tr> <tr> <td>テレビCM</td><td>6.5 百万円</td><td>92%</td><td>7.0 百万円</td><td>△ 0.5 百万円</td><td>4～9月</td></tr> <tr> <td>エコプロダクツ出展</td><td>6.0 百万円</td><td>101%</td><td>5.9 百万円</td><td>0.1 百万円</td><td>12月</td></tr> <tr> <td>自動車教習所での活動(※2)</td><td>9.6 百万円</td><td>93%</td><td>10.3 百万円</td><td>△ 0.7 百万円</td><td>通年</td></tr> <tr> <td>認知度調査</td><td>1.0 百万円</td><td>48%</td><td>2.2 百万円</td><td>△ 1.1 百万円</td><td>2月</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>30.7 百万円</td><td>95%</td><td>32.4 百万円</td><td>△ 1.7 百万円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	項目	実績(a)		予算(b)	差異(a)-(b)	時期	金額	執行率	金額	金額	高速道路PA・SAでの活動(※1)	0.9 百万円	95%	1.0 百万円	△ 0.1 百万円	11月	動画広告(TrueView)	1.0 百万円				4月・9月	短編映像の修正	0.3 百万円	138%	1.7 百万円	0.7 百万円	9月	ラジオCM	1.2 百万円				11～12月	ホームページ改訂	4.3 百万円	100%	4.3 百万円	0.0 百万円	3月	テレビCM	6.5 百万円	92%	7.0 百万円	△ 0.5 百万円	4～9月	エコプロダクツ出展	6.0 百万円	101%	5.9 百万円	0.1 百万円	12月	自動車教習所での活動(※2)	9.6 百万円	93%	10.3 百万円	△ 0.7 百万円	通年	認知度調査	1.0 百万円	48%	2.2 百万円	△ 1.1 百万円	2月	合 計	30.7 百万円	95%	32.4 百万円	△ 1.7 百万円			
項目	実績(a)		予算(b)	差異(a)-(b)	時期																																																																											
	金額	執行率	金額	金額																																																																												
高速道路PA・SAでの活動(※1)	0.9 百万円	95%	1.0 百万円	△ 0.1 百万円	11月																																																																											
動画広告(TrueView)	1.0 百万円				4月・9月																																																																											
短編映像の修正	0.3 百万円	138%	1.7 百万円	0.7 百万円	9月																																																																											
ラジオCM	1.2 百万円				11～12月																																																																											
ホームページ改訂	4.3 百万円	100%	4.3 百万円	0.0 百万円	3月																																																																											
テレビCM	6.5 百万円	92%	7.0 百万円	△ 0.5 百万円	4～9月																																																																											
エコプロダクツ出展	6.0 百万円	101%	5.9 百万円	0.1 百万円	12月																																																																											
自動車教習所での活動(※2)	9.6 百万円	93%	10.3 百万円	△ 0.7 百万円	通年																																																																											
認知度調査	1.0 百万円	48%	2.2 百万円	△ 1.1 百万円	2月																																																																											
合 計	30.7 百万円	95%	32.4 百万円	△ 1.7 百万円																																																																												
								※1 テーブルステッカー、デジタルサイネージへの広告掲載																																																																								
								※2 自動車教習所教本への広告掲載																																																																								
資金運用管理費支出	3	※3 (3)	△ 0 (0)	98% (103%)	3	0	103%	○ 初回想定していなかった金融情報サービスQuickの追加情報利用料(64,800円)及び資産管理サービス信託銀行に対する信託事務費用※(34,808円)が発生することとなったため、予備費150,000円を充当。																																																																								
								※日本銀行のマイナス金利政策に対応し、信託銀行が預金残高に対してマイナス金利相当額(信託事務費用)のチャージを開始。信託銀行の口座においては債券の購入及び償還時に預金残高が増加するが、資金管理センターでは、債券購入時以外は当該口座には預金を置かない(他の銀行の口座に資金移動をする)対応をとったことにより、信託事務費用は34,808円に抑えることが出来た。																																																																								
その他の事業費支出	287	305	△ 18	94%	295	△ 8	97%	○ その他事業費支出のうち登録情報等取得費用について、契約単価の高い軽自動車の台数が想定を下回ったため、実績は予算を下回った。		○ 理事退任に伴う退職給付支出の発生がなかったこと等により、当年度実績は前年度実績に比して減少した。																																																																						
事業費支出計	2,711	2,861	△ 149	95%	2,814	△ 103	96%																																																																									
② 管理費支出																																																																																
賃借料支出	22	22	△ 0	100%	21	1	104%																																																																									
租税公課支出	12	9	2	125%	5	7	231%																																																																									
監査費用支出	15	15	△ 0	100%	15	△ 0	100%																																																																									
財団運営費支出	63	74	△ 10	86%	53	11	120%																																																																									
管理費支出計	129	140	△ 11	92%	109	20	118%	○ 管理費支出の中科目間において、消耗品費支出から550,000円を管理費支出の旅費交通費支出及び新聞図書費支出に流用した。																																																																								
事業活動支出計	2,840	3,001	△ 161	95%	2,923	△ 83	97%																																																																									
事業活動収支差額	371	333	38	–	292	80	–																																																																									

科 目	平成28年度				平成27年度				予算との比較	前年度実績との比較	
	実績(a)	年度予算(b)	対年度予算差異(a)-(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	対前年度差異(a)-(c)	対前年度比率(a)/(c)				
II 投資活動収支の部	1. 投資活動収入	① 特定資産取崩収入 退職給付引当資産取崩収入	-	-	-	9	△ 9	-	○ 予算通り450百万円の積立を実施した。なお、平成25年度から実施している積立は平成28年度で終了。 積立総額は財団全体で3,429百万円(うち、資金管理センターは2,269百万円)。		
			-	-	-	9	△ 9	-			
		投資活動収入計									
	2. 投資活動支出	① 特定資産取得支出 退職給付引当資産取得支出	-	-	-	7	△ 7	-			
			450	450	-	100%	355	95	127%		
		情報システム刷新準備資金積立支出	450	450	-	100%	362	88	124%		
	特定資産取得支出計 ② 固定資産取得支出 ソフトウェア購入支出	特定資産取得支出計	450	450	-	100%	362	88	124%		
		② 固定資産取得支出	12	13	△ 1	-	-	12	-		
		ソフトウェア購入支出	462	463	△ 1	100%	362	100	128%		
		投資活動支出計	△ 462	△ 463	1	-	△ 353	△ 109	-		
		投資活動収支差額									
III 財務活動収支の部	1. 財務活動収入 財務活動収入計	1. 財務活動収入	-	-	-	-	-	-	-		
		財務活動収入計	-	-	-	-	-	-	-		
	2. 財務活動支出 財務活動支出計	2. 財務活動支出	-	-	-	-	-	-	-		
		財務活動支出計	-	-	-	-	-	-	-		
		財務活動収支差額	-	-	-	-	-	-	-		
	IV 予備費支出 当期収支差額 前期繰越収支差額 次期繰越収支差額	IV 予備費支出	-	100	△ 100	-	-	-	-	○ 資金運用管理費支出が当初予算を上回ったため、150,000円を充当使用した。 ○ 当期の支出実績の合計額のうち91百万円分(予算では230百万円分)の支出について前期からの繰越金(前期繰越収支差額)を充てた。実績と予算に差額が生じた主な理由として、予算計上した予備費支出100百万円の殆どを使用しなかったことが挙げられる。	
		当期収支差額	△ 91	△ 230	139	-	△ 61	△ 30	-		
		前期繰越収支差額	3,839	3,847	△ 8	-	3,900	△ 61	-		
		次期繰越収支差額	3,747	3,617	131	-	3,839	△ 91	-		

* 金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示して

* 予算額は、科目間の流用後の金額を記載している。

※付した年度予算について：会計規程の規定に基づき、予備費を使用した。（ ）内は、「当初予算額」及び「決算額と当初予算額との差異」を記載している。